

1. 平均燃料価格の算定

- ① 原油、LNGおよび石炭の3ヶ月間の価格の平均値を算定。
- ② ①にて算定したそれぞれの値に換算係数を乗じ、合算のうえ平均燃料価格を算定。
(貿易統計価格)

	2012年1~3月 (料金改定時)	2019年1月~2019年3月 (2019年6月分)	2019年2月~2019年4月 (2019年7月分)			
			平均値	2019年2月	2019年3月	2019年4月
原油 (円/k1)	57,802	43,984	45,772	42,934	45,935	48,078
LNG (円/t)	67,548	62,662	60,394	63,336	61,032	55,722
石炭 (円/t)	11,452	13,092	13,042	12,850	13,092	13,194
平均燃料価格(円/k1)	44,200	39,700		(確報)	(確報)	(9桁速報)

(基準燃料価格)

	↓	<換算係数> 原油換算係数×熱量構成比
原油価格	45,772 円/k1	× 0.1970 (α)
LNG価格	60,394 円/t	× 0.4435 (β)
石炭価格	13,042 円/t	× 0.2512 (γ)
+)		
↓ (100円単位とし、10円の位で四捨五入)		
平均燃料価格	39,100 円/k1	(対前期: ▲600円/k1)

2. 燃料費調整単価の算定(低圧供給の場合)

平均燃料価格から基準燃料価格を差し引き、基準単価を乗じ、燃料費調整単価を算定。

	<平均燃料価格>	<基準燃料価格>		<基準単価>
燃料費調整単価	= (39,100円/k1	- 44,200円/k1) ×	22.8銭/kWh
				1,000
	= -116.28銭/kWh			
	↓ (小数点以下第1位で四捨五入)			
	-116銭/kWh			

3. 7月分の電気料金の算定(平均モデルの場合)

燃料費調整単価に使用電力量を乗じた燃料費調整額を加減算して算定。

契約内容: 従量電灯B・30A、使用電力量: 260kWh、口座振替のお客さまの場合

基本料金 842.40円	+	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">電力量料金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">19.52円/kWh × 120kWh</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">26.00円/kWh × 140kWh</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">+</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">燃料費調整額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">燃料費調整単価 -1.16円/kWh</td> <td style="text-align: center;">× 使用電力量 260kWh</td> </tr> </table>	電力量料金		19.52円/kWh × 120kWh		26.00円/kWh × 140kWh		+		燃料費調整額		燃料費調整単価 -1.16円/kWh	× 使用電力量 260kWh	+	再生可能 エネルギー 発電促進 賦課金 767円	-	口座振替 割引額 54円
電力量料金																		
19.52円/kWh × 120kWh																		
26.00円/kWh × 140kWh																		
+																		
燃料費調整額																		
燃料費調整単価 -1.16円/kWh	× 使用電力量 260kWh																	
= 7,236円																		

※上記計算例には、消費税等相当額を含みます。

以上